

ビ ジ ア カ 通 信



<発行>
 ビジネス書出版アカデミー
<http://bijiaka.seesaa.net>
 <制作>
 合同会社 夢をカナエル



“ビジアカ立ち上げの裏話?” 日野眞明氏を直撃!



ビジアカ仕掛け人の一人 日野眞明さんにお話を伺いました。

—なぜ、ビジネス書出版アカデミー (以下ビジアカ) を立ち上げたのですか?

日野「やっぱり診断士・士業の方に、活躍して欲しい!と思うからです。診断士や士業者にはすばらしい能力を持っています。そういう人達が経験

を活かして本を出せば、みんながハッピーになるわけです」

—みんながハッピーに?

日野「ビジアカは、5つのハッピーを目指しています。良い本を出せば、読者にとってハッピー、著者にとってハッピー、出版社にとってハッピー、書店にとってハッピーです。もちろん、これから著者を目指す診断士・士業の人にとってもハッピーなわけです」

—5つのハッピーですね。

日野「良い本を広めるためには、販売促進も大切です。私自身がマーケティングの専門家なので、愛されて売れる本作りを目指していきます」

—なるほど。

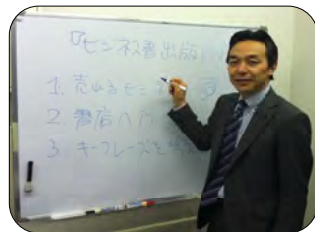
「みんなをハッピーにするためには、著者にも努力が求められます。書店巡りをするとか、ビジネス書を何冊も買ってみたいとか…。ただ書くだけではなくて読者の立場になってビジネス書に敬意を表する、ビジネス書を愛することが大切です」

—ビジアカのカリキュラムについて教えてください。

日野「書籍を出すためには、著者のオリジナリティが必要です。だから、まずは自分の棚卸し…自分自身と向き合ってもらってそこから始まります。自分が表現したいテーマを選定し、そのテーマをどうやって出版社にアピールするのか?を練り上げていきます」

—出版社へのアピール?

日野「ビジアカでは、ビジネス書の編集者にお越しいただき、出版企画をプレゼンします。書籍編集者に力を貸していただき、出版に向けて進んでいくわけです」



—外部講師も充実しているのですね。

日野「編集者以外の方にも協力いただきます。ビジネス書著者として活躍している人、診断士として単著を出版している人にも外部講師として協力してもらいます」

—なるほど。

日野「ビジネス書の出版は、ハードルが高いけれども、ビジアカできちんと勉強すれば実現できます。みんなから愛されて売れる書籍が作れると確信しています」

—どうもありがとうございました。

開講記念プレセミナー開催!

2013年3月23日に、ビジネス書出版アカデミー開講記念プレセミナーを開催しました。

<第1部>

夢カナ式! ビジネス書出版ここだけの話 (福島正人)

<第2部>

“売れるビジネス書、を出版しよう (日野眞明)

